

## 共通講義・演習の目標

【教育目標】 大学院医学研究科博士課程を円滑に履修し、専攻分野の優れた論文作成に資するために、基礎医学的、ならびに臨床医学的研究に共通する基本的な考え方と、知識・態度・技術を習得する。

- 【到達目標】
- ① 良い医学研究とはどのようなものかを知り、医学研究のあるべき姿を説明出来る。
  - ② 医学研究の対象となる人たちの人権や個人情報を守りつつ、適切に研究を遂行できる。
  - ③ 具体的で、実行可能な作業仮説を樹立できる。
  - ④ 作業仮説に応じた、効率的な先行文献の検索ができる。
  - ⑤ 英文の医学文献を自由に読みこなすことができる。
  - ⑥ 作業仮説を適切に検証するための研究デザインを提示できる。
  - ⑦ 研究計画の実施に必要な各種の申請書を作成できる。
  - ⑧ 利用できる資源を用い、確実に研究を遂行できる。
  - ⑨ 研究の進行状況を正しく記録したノート（実験ノート）を作成できる。
  - ⑩ 基本的な統計手法を用いて、得られたデータを的確に解析できる。
  - ⑪ 研究結果をわかりやすい図や表にまとめられる。
  - ⑫ 学会発表のために、わかりやすく魅力的な抄録を書くことができる。
  - ⑬ 聴く人にわかりやすい研究発表することができる。
  - ⑭ 医学論文の構造の基本的事項を述べることができる。
  - ⑮ 知的財産の管理方法について概説できる。

## 2019年度大学院医学研究科 共通講義・演習

講義時間 13:30~14:40 講義 14:50~16:00 講義あるいは演習  
講義場所 円形棟 小講堂 (第10回はIT教室)

### 共通講義・演習の内容と担当者

第1回	4/13 (土)	医学研究科の目指すもの 学位申請までの手続き	宮澤 正顯 (医学研究科長) 伊藤 彰彦 (医学研究科運営委員長)
第2回	4/20 (土)	医学研究のあり方*	宮澤 正顯 (免疫応答制御学・教授)
第3回	5/11 (土)	知的財産管理の基本	小橋 馨 (近畿大学法科大学院・教授)
第4回	5/18 (土)	人を対象にした研究のデザイン*	伊木 雅之 (疫学・健康科学・教授)
第5回	5/25 (土)	臨床研究におけるバイアス対策	伊木 雅之 (疫学・健康科学・教授)
第6回	6/1 (土)	研究倫理 (バイオエシックス) と個人情報保護	西尾 和人 (分子腫瘍病態学・教授)
第7回	6/8 (土)	英語医学論文の書き方	岡田 斉 (細胞病態制御学・教授)
第8回	6/15 (土)	魅力的な学会発表と論文のためのデータプレゼンテーション*	中尾 慎一 (麻酔・疼痛制御・集中治療学・教授)
第9回	6/22 (土)	間違いやすい統計解析*	千葉 康敬 (臨床研究センター・准教授)
第10回	6/29 (土)	良い研究を知るための文献検索法	宮澤 正顯 (免疫応答制御学・教授)
第11回	7/6 (土)	基礎研究から臨床研究へ	梶 博史 (分子生体制御学・教授)
第12回	7/13 (土)	ヒトに由来する研究試料の取り扱い*	伊藤 彰彦 (病因病態探索学・教授)

\*は、関連の解説論文を近畿大学医学雑誌に掲載済み。